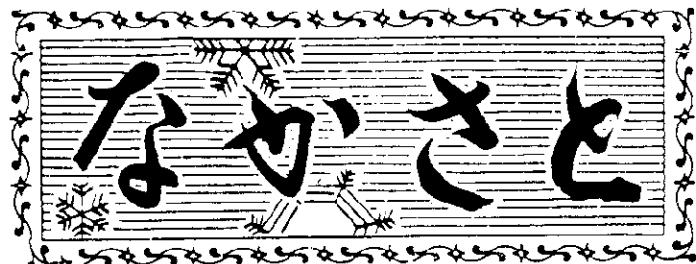


発行所
新潟県中魚沼郡
中里村公民館
毎月1回25日
定価1部5円



私たちの村

人口	7,225 (+13)
男	3,589 (+8)
女	3,636 (+5)
世帯数	1,652 (±0)

7月31日現在



8月

待望の
—村民グラウンド—
完成

待望の村民グラウンド(野球場)が完成しました。
場所は宮中えんてい上流右岸。
目の前に「鷹の巣」が見えます。
面積は約1万㎡で
左翼90m、右翼80m。
8月13日の国鉄チーム対村内選抜チームの対戦で
オープンを飾った後、15・16両日には
村内の12チームが参加して
記念大会が行なわれました。
決勝戦は、貝野チーム同志の対戦となり、
新屋敷、木屋敷、堀之内連合チームが優勝。

善意をありがとう

○小原の服部武男さんより故母服部サエさんの香代返しとして金一万円が村の社会福祉協議会に寄付されました。
○宮中の高橋憲治さんより金二万円が村の社会福祉協議会に寄付されました。
○清津峡小学校児童会より金八百二十九円が中里村共同募金会に寄付されました。

付されました。

○新屋敷の阿部耕造さんより故母阿部キクの香典返しとして金二万円が村の社会福祉協議会に寄付されました。

九月の休日救急医

九月二日(日)	山口医院 下条通り 電五二一〇〇三
九月九日(日)	十日町病院 高田町 電七二五五六六

九月五日(土)	至誠堂医院 西浦東 電二二二七六
九月六日(日)	池田医院 本町西一 電二二五八一
九月三日(日)	山口医院 袋町中 電二二二七四
秋分の日	富田医院 神明町 電二二二六九
九月四日(月)	中条病院 北原 電七二三〇一八
九月三日(日)	

人生往来

山田 和美	吉原 健二	上原 純子	大島 謙二	廣田 理恵	南雲 俊宏	廣田 和美	柳 芳子	廣田 里子	氏名	父の名	部落
政一	高義	満男	清作	政男	秀雄	正平	幸一	孝			
田中	宮中	荒屋	倉俣	干溝	堀之内	干溝	木屋敷	干溝	◎産声	◎父の名	◎部落
服部直子	服部サエ	小巻澤馨	鈴木市郎	樋口イサ	樋口イサ	◎昇天	◎新婦	◎高砂	樋口祐輔	根津みおり	中島奈津美
(二)	(六)	(七)	(三)	(三)	(三)	天	山本節子(三)	正則(三)	整	和弘	弘司
荒屋	小原	通山	下山	桂	部	落	崎玉	津	通山	芋川	木屋敷

青年祭

9月8日(土)～9日(日)

<p>PM7:00 ダンスパーティー (総合センター)</p>	<p>AM8:00 (田沢小中グラウンド集合) 4コースにわかれて 村内名所めぐりハイキング (昼食……豚汁サービス)</p>
<p>会費は どちらも 500円</p>	<p>PM2:00 ソフトボール大会(村民グラウンド)</p>

年金が改正されました

特例的にスライド

さき頃、国民年金が改正されましたのでそのおもな内容をお知らせします。

国民年金では昭和四十八年から、全国消費者物価指数が前年度に比べて五パーセントを超えて上下した場合、年金額はその率に応じて増減できる。物価スライド制を取り入れ、毎年これにしたがって年金額の改正を実施してきました。

改正された国民年金のポイント

(拠出年金)	
●年金額の引上げ (54.7実施)	53年度の全国消費者物価指数の上昇率に応じた年金額の引上げを特例的な措置として行う(3.4%)
(月額)	
25年年金	37,925円→39,225円
10年年金	23,925円→24,741円
5年年金	17,508円→18,108円
(8月から)	20,108円
障害年金	
1級	48,133円→49,791円
2級	38,508円→39,833円
母子・準母子・遺児年金など	38,508円→39,833円
●老齢年金の特例 (54.8実施)	(最低保障)
	16,500円→20,000円
●保険料額の改定 (55.4実施)	(福祉年金)
定額保険料	3,300円→3,770円
●年金額の引上げ (54.8実施)	53年度の全国消費者物価指数の上昇率を大きく上回る引上げ
老齢年金	16,500円→20,000円
障害年金	1級 24,800円→30,000円
	2級 16,500円→20,000円
母子・準母子年金	21,500円→26,000円
●本人所得制限の緩和 (54.8実施)	夫婦収入 200.2万円→208万円
●公的年金併給限度額 (54.8実施)	37万円→41万円

これと併せて、保険料額は昭和五十五年四月分から一月三、七七〇円となります。一方の福祉年金(老齢障害母子準母子の各年金)はおおむね二十一パーセントという大幅な改善となりました。緩和されました。

四月十六日、バイカー村のセンターでは子供達に文字を教える事、他、大人には農法、養魚の方法と、男性に家族計画について教えている。又、一家に子供は二人までというポスターがやたらと張り出されている。大勢の村人の中で日本の農業について語ってほしいと村の実力者という。一部の大地主と、農地をもてない小作農民が四十%もいる中で、根本的には農地改革を行う事が第一条件であるし、農地を持つ事が貧富の差も少なくなるし、個々において努力するから増収につながる事であるが、地主は手ばなさないし、又、農民はお金がないから買えない。

四月十二、十三日、各地の教育センターを視察、コミラ県で始めて公営の学校に出会う。アタン屋根で机、椅子はあるが、周囲は吹きぬけである。生徒数三百人の女子学校であった。(男女共学ではない)。

海外体験記

バンングラデイシユ(最終回)

富井 利明

四月十四日、P・M七時、ダッカ市内に帰る。当夜はダッカ大学の学生寮に泊る。六日ぶりにシヤ

ワを浴び、平均睡眠時間四時間のハードスケジュールをこなしてきたので今日だけは早く、良くねむれると思ったが、学生達が多勢おしかけ、又、四月十四日はバ国の大晦日。学生達は一晩中レコードをかけ、にぎやかでこれ又、ねむれるものではない。

四月十五日、HAPPY・NEW YEAR。朝、年賀状をもらう。汽車にて、マイメーシン具にむかうこの汽車が、又すごい。汽車の屋根にまで子供から大人までいっぱい乗っている。たぶん屋根に乗っているのは無賃乗車の連中だろう。又、汽車が途中で停止するので事故かと思つたが、これもまた傑作、牛が線路横断している最中であつた。マイメーシンで東洋一という農業大学を見学。生徒数は四千人と多くはないが、農場の広さと規模には感心する。農業にかけるバ国の熱意が伺える。

四月十七日、バ国最後の日である。ダッカ大学のホールにて、NKKより送った足ふみシンと古着の贈呈式に出席。バ国社会福祉省のディレクターと駐バ日本大使

十日町地域各界友好訪中団 と共に中国を視察して(1)

團長 上村賢造

今回始めての十日町地域各界友好訪中団三十名(内一名は日中旅行社職員)と共に、去る七月二日より同十五日迄の二週間に亘って華北の北京、延安、太原、石家荘、天津などの都市を夫々訪問し、熱烈な歓迎と温かい案内のうちに中国人民との交流を通じて友好を深めると共に中国の現況の一部を見聞することができましたのでその概要を報告します。

北京は中華人民共和国の首都で政治、経済、文化、交通の中心地です。華北平原の北部に位置し、秋田市とほぼ同緯度上にあります。面積一六八〇〇平方キロ、人口は都市部四〇〇万、農村部四〇〇万の計八〇〇万余。天津、上海と並んで省、自治区と同級の中央直轄市です。北京は豊かな文化遺産を

残した世界有数の美しい古都の顔と建国以来三十年、次々に新しい大建物が立ち並ぶ近代都市、更に世界中から訪問客が絶えない国際政治の中心都市という新旧二つの顔をもっています。

天安門はかつての明、清の皇城の南の正門であり、近代百年の間は外国帝国主義者の侵略と弾圧に抵抗する人民の集會場でしたが、一九四九年十月一日、毛主席がここで中華人民共和国誕生を宣言してから新中国のシンボルとなりました。ペにがら色の城門の上には樓閣がどっしりとそびえ、城門の左右には「中華人民共和国万歳」「世界人民大団結万歳」の二大スローガンが掲げられており、国慶節やメーデーなど国家的行事の全てがこの広場で行なわれ、百万人の大集會ができます。

四月十七日、P・M六時三十分、ダッカ空港よりフライト。タイムマシンにのり、過去の世界へ逆もどりをしたような十日間の生活ではあつたが、同じアジアの民族でありながら今懸命に自立しようとする開発途上国、バンングラディシユボランティアグループB GJSのすばらしい活動と、すばらしい仲間達に別れを告げ、一路バンコクにむかう。

一行の内訳は十日町市十名、川西町五名、中里、津南各七名。成田空港より中華民航にて上海空港迄所要時間三時間、ここで給油のため一時着陸、上海空港から北京空港まで一時間半、計四時間半の飛行でした。上海、北京両空港ともにきほど広大な空港とは思われなかつた。時差は中国が一時間おくれでありました。

中国九億人民の心からの願いであつた毛主席記念堂は一九七七年九月に落成し、広場の南側にある「人民英雄記念碑」と正陽門との間にそびえたっています。落成以来来連日数千人、数万の人々が記念堂を訪れ、毛主席の遺体を拝しています。私達は友好訪中団ということで、特別の取り計らいで参列者

ここはかつて紫禁城と呼ばれ、明清二代にわたる皇帝の住居でした。五五〇年の歴史をもつ中国に現存する最も大きな、最も完全な古代建築群です。南北一キロ、東西九六〇米、周囲三キロ余り、面積七二万余平方メートルという敷地の中には九千余間の建物があり、その周囲に高さ十メートルの城壁と巾五二メートルの護城河があります。

ここを訪れる人びとは、誰しもその豪華華麗な結構と調度に驚嘆させられますが、なかでも黄と紫の瓦、紅の壁、白い大理石の美しい配合には目を奪われます。天安門に通じる正門の午門と、北

ここはかつて紫禁城と呼ばれ、明清二代にわたる皇帝の住居でした。五五〇年の歴史をもつ中国に現存する最も大きな、最も完全な古代建築群です。南北一キロ、東西九六〇米、周囲三キロ余り、面積七二万余平方メートルという敷地の中には九千余間の建物があり、その周囲に高さ十メートルの城壁と巾五二メートルの護城河があります。



ここはかつて紫禁城と呼ばれ、明清二代にわたる皇帝の住居でした。五五〇年の歴史をもつ中国に現存する最も大きな、最も完全な古代建築群です。南北一キロ、東西九六〇米、周囲三キロ余り、面積七二万余平方メートルという敷地の中には九千余間の建物があり、その周囲に高さ十メートルの城壁と巾五二メートルの護城河があります。

ここはかつて紫禁城と呼ばれ、明清二代にわたる皇帝の住居でした。五五〇年の歴史をもつ中国に現存する最も大きな、最も完全な古代建築群です。南北一キロ、東西九六〇米、周囲三キロ余り、面積七二万余平方メートルという敷地の中には九千余間の建物があり、その周囲に高さ十メートルの城壁と巾五二メートルの護城河があります。

ここはかつて紫禁城と呼ばれ、明清二代にわたる皇帝の住居でした。五五〇年の歴史をもつ中国に現存する最も大きな、最も完全な古代建築群です。南北一キロ、東西九六〇米、周囲三キロ余り、面積七二万余平方メートルという敷地の中には九千余間の建物があり、その周囲に高さ十メートルの城壁と巾五二メートルの護城河があります。

「三面から続く」
門の神武門、それに東華門、西華門の四つの門に囲まれています。中には太和殿、中和殿、保和殿をはじめ沢山の宮殿があり、歴代芸術館には玉器、青銅器、漆器、彫塑、錦織、絵画、彫刻など二千余品の貴重な芸術品が展示され、これだけでも充分みるのには、何日もかかる程です。

頤和園 北京の西北約十三キロ、金朝以来歴代皇帝の行宮のあったところで、広さ四十二万平方メートル、北京最大の公園です。昆明湖と万寿山からなっており、山水一体の眺めは特にすばらしいものです。この昆明湖の土で万寿山を築いたのだそうです。皇帝の威力の程が察せられました。

明の十三陵は北京の北五十キロ、八達嶺の万里の長城へ行く途中にあって、明の皇帝十二人をまつた陵墓です。地下の財宝をねらう盗掘を防ぐため、長い間入口が不明でありましたが、考古学者の手によって遂に発見され、今では「地下宝殿」と称されて、内外の参観者をおつめております。

十三陵の一キロにわたる参道には巨大なラクダなど動物の石像、武官、文官の石像が立ち並びこれ

らが十三陵を守る形をとっており

ます。万里の長城 八達嶺の長城までは北京の中心から東北約七十キロ、私達は急行列車にて約二時間の乗車でした。万里の長城は中国古代の勤労人民が建築した巨大な大土木工事で、エジプトのピラミッドと並んで世界的に有名です。

甘肅省の嘉峪関にはじまり、峻しい峰々をこえ、甘肅、寧夏、陝西、内蒙古、山西、河北の六県をへて、山海関にいたる延々六千キロに及ぶ城壁です。城壁の高さ約六・六メートル、幅は底部へ・五メートル、上部約五

第一回ふるさと芸術祭

第一回ふるさと芸術祭

去る七月二十九日、貝野小学校体育館で「第一回ふるさと芸術祭」が開催された。

貝野地区にできている各種の趣味の芸能グループが、せめて年一回、一同に集まって成果を発表しあう機会をもち、互いの親睦を深め、更にグループの発展を図りた

・五メートルで馬が五、六頭並んで進むことができます。

私達のほかに沢山の外国人、中国人の参観者が引きもきらない有様でした。峰々を曲りくねって起伏している長城の姿はさながら巨竜のようで雄大そのものです。

ここでも古代王侯の権力の程が察せられて、感慨ひとしおでした。長城からの帰途八達嶺の駅の待合室で偶然にも安西愛子女士に逢いました。自民党婦人部の友好訪中団々長として訪問中とのことでした。

貝野地区

からの出演組を含めた十二の団体の他に個人出演もあって、会場は終日盛りあがりを見せていた。

近年、村内各地でこうしたグループ活動が活発化してきているなかで、「ふるさと芸術祭」が催されたことは意義深いことといえる。ふるさと芸術祭が回を重ねること、コミュニティ(地域共同社会)づくりに役立つ行事とみなすことを期待したい。



高卒

警察官募集

△募集期間 八月二十日～九月十二日まで
△受験資格 十八歳から二十八歳未満の男子で、高卒程度の学力を有する人
△採用試験 九月二十日
△試験地 新潟市・長岡市・上越市・村上市
詳細はもよりの駐在所まで。

学校紹介

貝野中学校



生徒数 五八名
教員数 八名
教育目標 「豊かな心をもち 進んで学ぶ ねばり強い生徒」

この目標は、新指導要領の実施にむけて、新たな角度から本校教育のあり方を検討し、本年四月に制定したものである。

本校の特色ある活動

わが校では「生徒は地域に根ざした実践的活動によって育つ」の基本方針のもとに、四つの活動(自主的・探究的・生産的・奉仕的)と二つの運動(オアシス・体力づくり)の実践に全校をあげて取り組んでいる。本欄ではこのうち探究活動と生産活動について紹介したい。

「五味沢でのキャンプ風景」



これは、地域の自然・文化・歴史の中から生徒一人ひとりが、具体的な課題をもち、一年間にわたって探究し、まとめ上げようとする活動である。

毎週木曜日の六限になると、植物や昆虫の採集に出かける生徒、村の古老を訪ねて話を聞く生徒、図書館で辞典と首びきの生徒などさまざまである。

この活動の成果は、発表会や研

究誌で発表の計画であるが、これを通して、追求する喜びや郷土愛を感じとらせたいと考えている。

○生産活動

農業の機械化にともない、生徒は働き手としてあてにされなくなり、農村に育ちながら農業体験をもたない生徒が意外と多い。

我が校では一人一鉢の菊づくりと野菜づくりによって農業体験学習を展開している。

菊づくりは、さし芽、土づくりから始めて、分枝・施肥・消毒・灌水と手がけ、現在五〇種くらいに伸びて、ようやく開花期に思いをはせ得るようになってきた。

野菜づくりは、校舎の近くに畝を借りることができ、桐の根おこし、畑うちに汗を流し、キュウリトマト、ジャガイモ、ナスなどを

秋のスポーツ行事と 村長グラウンド使用について

いよいよスポーツの秋になりました。九月から十月にかけて各種のスポーツ行事が計画されています。どれも結構ですから、このうちの一つにはぜひ参加してみましよう。

◎九月 少年野球教室、少年野球大会

栽培している。キュウリ、トマトは近所の農家の人も驚くほど成績がよく、キュウリ三百本、トマト七百個余りの収穫をえた。

収穫物は、給食にそえたり、夏季訓練(キャンプ)の調理材料として役立てられ、夏休み中は、部活動で汗を流したあと、つめたく冷えたトマト、キュウリで生徒はのどをうるおした。

生徒たちは、この体験を通して汗することの尊さ、自然の恵みを肌で感じていることと思う。

◎今後の学校運営

何事にも主体的にねばり強くやりぬくことである。勉強に、部活動に、そして「四つの活動二つの運動」と着実な実践を積み重ねていきたい。

村民マラソン大会

◎十月 婦人バレーボール教室

村民野球大会、村民球技大会

村民スポーツ教室

村民グラウンドを使用する時は早めに公民館(電二四九三)へお申し込み下さい。

石油流出事故に注意!

石油はあらゆる工場事業所、一

般家庭で使われて居る便利ですが火災危険の大きいことはもとより流出すると下流の水田に大きな被害を与えます。また、信濃川下流で水道水源として取水している市町村に大きな迷惑を掛けます。石油流出事故等原因は、タンクの補給時の不注意、サービスタックのフロートスイッチの故障、オーバーフローの際の戻り管の不備等が主な原因です。事故の重大さを考え常に石油の貯蔵取扱い施設の点検を実施し、戻り管、防油堤の改善を怠り下さい。また、極く少量の廃油等でも側溝等へ捨てますと、その殆んどが下流の水田に入り永年にわたり作物が順調に育たなくなりますから絶対に捨てないで下さい。

作業停電のお知らせ

九月二十日(木) 午前一時から午後一時迄の間、次の地区で作業停電します。
◎高道山地区 (高道山、朴木沢を除く)
◎倉俣地区 (原町、新里を除く)
◎清津峡地区全域